

広島が生んだデザイン界の巨匠 榮久庵憲司の世界展

The World of Kenji Ekuan
A Great Master of Design, Hiroshima Produced

GK Design Group

Photo by
Yoshiaki Tsutsui/(AN)AXIS



成田エクスプレスE259系 2009年



ステレオパワーアンプ B-6
1980年

VMAX 2008年

平成26年

2014年11月18日(火) - 12月23日(火・祝)

休館日/会期中無休

開館時間/9:00-17:00 金曜日は19:00まで開館 入場は閉館の30分前まで 11月18日は10:00開場

入館料/一般1,200(1,000)円 高・大学生900(700)円 中学生以下無料

※()内は前売・20名以上の団体料金

・学生券をお求めの際は学生証のご提示をお願いします。

・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。

前売券販売所/広島県立美術館、セブン・イレブン(セブンコード:033-520)、ローソン(Lコード:64606)、広島市・呉市内の主なプレイガイド・画廊・画材店、ゆめタウン、フジ、中国新聞社読者広報部、中国新聞各販売所(取り寄せ)など

主催/広島県立美術館、テレビ新広島、GKデザイン機構、中国新聞社

後援/中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかいち76.1MHz、FM東広島89.7

協賛/広島県信用組合、オオエイ、サンポール、広島銀行、モデルクラフト、ワコーグループ、アンフィニ広島、JAバンク広島、セムコ・ホールディングス、セムコ・テクノ、田中電機工業、広島駅弁当、広島県歯科医師会、広島市信用組合、広島デコラ、もみじ銀行

協力/広島高速交通、広島電鉄、オオアサ電子

特別協力/マツダ、広島市立大学芸術学部

広島県立美術館
HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
TEL 082-221-6246
http://www.hpam.jp/



特選
丸大豆
しょうゆ

しょうゆ卓上びん 1961年

広島が生んだデザイン界の巨匠 榮久庵憲司の世界展

The World of Kenji Ekuan
A Great Master of Design, Hiroshima Produced

榮久庵憲司は、日本にインダストリアル・デザイン（工業デザイン）という概念を切り拓いたパイオニアです。その作品は、醤油瓶から新幹線まで「これもそうだったの!？」と思うほど幅広く、それらがすべて榮久庵とそのグループ（GK Design Group）によって生み出されたものであるという事実には目を見張るものがあります。また、その活動は日本にとどまらず、アジア初の国際インダストリアルデザイン団体協議会会長に就任するなど、世界のデザイン振興に大きく貢献しました。今年、デザイン界のノーベル賞ともいわれるコンパッソ・ドーロ（黄金のコンパス賞）国際貢献賞を、アメリカのアップル社やイタリアのジョルジョ・アルマーニと並んで受賞するという栄誉を受け、改めてその功績が評価されています。

その彼の活動の原点は被爆直後の広島。焼け野原に立った彼は、壊れた電車や自転車など、さまざまな「もの」から、もっと役立ててほしいという“声”を聞いたのだと言います。一時は、原爆症で他界した父の後を継ぎ僧侶への道を歩みますが、美しいものを沢山の人に届けたいという思いが募り、デザインの世界へ転進。さまざまな仕事を通じて「人」と「道具」のあるべき関係を提案し続けています。

この展覧会では、「アート」と「ものづくり」、二つの垣根を取り払い、戦後日本のデザイン界創建と国際化に尽力してきた榮久庵憲司の世界を、彼の理想世界を具現化したインスタレーション等も交え多角的にご紹介します。



アストラムライン 1995年（新交通システム車両）



エグレッタTS1000 2011年（オーディオスピーカー）



道具寺道具村構想 2006年

撮影：富田眞一



池中蓮華 2011年（インスタレーション）

撮影：富田眞一

■講演会（広島県立美術館友の会共催）

11月23日（日・祝）13:30-15:30

（受付開始 13:00）

第1部

講演「わたしと広島」

講師：榮久庵憲司（GKデザイン機構会長）

第2部

対談「明日のデザインと迎賓の心」

講師：榮久庵憲司

上田宗岡（茶道上田宗簡流 家元）

会場：地下講堂 聴講無料

定員：200名（先着順）

■トークサロン

11月30日（日）13:30-15:30

（受付開始 13:00）

「広島から世界に発信するデザイン」

講師：前田育男（マツダ株式会社執行役員デザイン本部長）

山田晃三（GKデザイン機構代表取締役社長）

会場：地下講堂 聴講無料

定員：200名（先着順）

■ギャラリートーク

11月21日（金）、11月28日（金）、12月5日（金）、12月12日（金）、12月19日（金） 11:00-

11月21日（金）、12月5日（金）、12月19日（金） 18:00-

会場：3階企画展示室

入館券が必要です。直接会場にお集まり下さい。

■いちだいいのトライアスロン

12月13日（土）14:00-

「榮久庵憲司の世界」

講師：及川久男（広島市立大学教授）

会場：地下講堂 聴講無料（展覧会の入場券または半券が必要です）

定員：200名（先着順）

■特別協力

MAZDA DESIGN:クルマはアート

「魂動デザイン」KODO:SOUL of MOTION をテーマに、その歴史の中で培ってきた高い造形力によって作られたモデルやオブジェ等、生命感をカタチにするマツダデザインのアートな世界観を紹介

場所：広島県立美術館 1階ロビー



■広島市立大学による優秀作品の展示

広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科過去16年間の卒業制作、修了制作等から厳選した優秀作品を紹介

場所：広島県立美術館 3階ロビー

入館料	当日	前売・団体
一般	1,200円	1,000円
高・大学生	900円	700円
中学生以下	無料	無料

・団体は20名以上・学生券をお求めの際は学生証のご提示をお願いします。・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者（1名まで）の当日料金は半額です。・前売券販売所：広島県立美術館、セブン・イレブン（セブンコード：033-520）、ローソン（Lコード：64606）、広島市・呉市内の主なプレイガイド・画廊・画材店、ゆめタウン、フジ、中国新聞社読者広報部、中国新聞各販売所（取り寄せ）など



- ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
- ・市内電車（「八丁堀」で乗り換え）白鳥線で「縮景園前」下車約20m
- ・ひろしまめいぶる～ぶバス「県立美術館前」下車

名勝「縮景園」とともに歩む アートの杜
広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014 広島市中区上職町2-22 TEL 082-221-6246
http://www.hpam.jp/ FAX 082-223-1444